

学校創立150周年記念事業趣意書（お願い）

わたしたちの平山校区は、鹿児島県種子島の南部に位置する南種子町の東部太平洋を望み、肥沃な扇状地、大浦川の砂州、熊野浦沿いの砂浜、大横瀬からショウガ瀬周辺のリアスなど、千座の岩屋に代表される風光明媚な地勢・自然の豊かさに恵まれた地域に位置します。

産業面では、温暖な気候に恵まれることから、農業・特に稲作が盛んに行われており、国内では最もコシヒカリの出荷が早く、併せて、年間を通じた野菜・果樹栽培が進められています。

また、南種子の文化・史跡の集積とする国指定「広田遺跡」に代表されるように、10余りの文化財が集中しており、国の教育の黎明と言われる明治期までに、平山校区住民、子弟の教育・文化向上にも大きな影響があったものと推察されます。

当時、薩摩藩の教育機関の中心は開成所と造士館（山下町・旧県庁跡付近）でしたが、江戸時代より葦永上里の聖山学舎、島間の中島郷社などが寺子屋式の教育が行われていたと伝わります。明治5年に国の「学制」が發布され、何らかの形で郷士の子弟教育が既に進められていました。

明治元年3月の藩政改革に際し、鶴丸城下内の開成所と造士館を合併して藩立の本学校を建て、その後、小学校第一校から四校まで開設されます。明治6年西之表に第73郷校が開校し、明治7年、その支校として開校され、学校教育の第一歩を踏み出してから令和6年度（2024年度）をもって、学校創立150周年の歳月を経ようとしております。

風光明媚・南種子の文化発祥とも言える平山の地に、目覚ましい発展と安定したまちづくりに勤しむ平山校区民にとりまして、待ちに待った慶事であると共にわが町南種子の発展におきまして、誠にめでたく意義深いことと存じます。

学校の沿革は、

伝聞 種子島領主・種子島久道の正室・松寿院（江戸時代末期）は、多くの事業を手掛ける中でも、大浦川の改修工事、塩田開発（種子島の三大事業と呼ばれている。）このほか学問所の建築（西之表・共勸学舎等）や学用品の授与など領民の生活を守るために奔走した（域内財政の大幅改善等々）とも言われます。（「電子辞書 Wikipedia」R4.10.29「松寿院」参照）

明治 7年（1874年以下表記略）4月 西之表村73郷第11支校として開校

11年 6月、平山村立小学校と改称し、普通教育を施す

23年 学制変更により、高等尋常小学校と改称す

大正12年 平山尋常高等小学校となる

昭和16年 国民学校令により、平山国民学校と改称す

22年 学制改革により、平山小学校と改称

で、現在に至ります。

ここに創立150周年を迎えるに当たり、校区民の総意をもちましてわが平山小学校の「温故知新以可為師（故きを温ね新しきを知り、以て師たる可し）」を大切にしながら、これからの校区の一層の発展と教育・文化の振興に寄与するため、次の記念事業を計画します。

- 1 創立150周年記念式典、記念教育講演会、祝賀会の開催
- 2 記念リーフレット、文集等の編集・作成
- 3 学校写真撮影（記念品用に活用）
- 4 教育施設・設備等の充実（施設改修等）
- 5 育成団体等による記念事業・活動の共催等

■ 寄付金：1口2,000円（複数可）

■ 受付と〆切り

○ 受付先：平山小学校

○ 期間等：R5.4.1～R7.3.1

この記念事業につきましても、総予算の収入を本校の卒業生、保護者、地域の方々の有志の方々による寄付金をもってこれに充てることとなります。また、ご寄付いただいた方には、記念リーフレット（若しくは、記念誌）等をお届けする予定でおります。

皆様方におかれましては、時節柄何かと出費多端の折とは存じますが、創立記念の趣旨をご理解いただきまして、温かいご理解とご賛同をいただき、平山小の子どもたちのため、母校平山小学校のために格別のご支援を賜りますよう伏してお願い申し上げます。

令和5年6月吉日

【実行委員会有志】

- 委員長：中 畠 一 三 （平山地区自治公民館長）
 実行副委員長：米 倉 利 祝 （R4）（平山小学校PTA会長）
 長 田 幸 太 郎 （R5）（ ）
 雨 田 ま ゆ み （平山小学校校長）
 実 行 委 員：山 田 直 樹 （R4）（中之町公民館長）
 山 田 晋 作 （R5）（ ）
 中 畠 昭 夫 （R4）（西之町公民館長）
 西 田 秋 洋 （R5）（ ）
 長 田 隆 志 （R4）（広田公民館長）
 原 雅 喜 （R5）（ ）
 浦 口 啓 一 郎 （R4）（浜田公民館長）
 向 井 義 広 （R5）（ ）
 向 井 英 一 （平山地区自治公民館産業部長）
 風 間 辰 広 （平山地区自治公民館青少年育成部長）
 長 田 隆 幸 （平山地区自治公民館老人会代表）
 西 田 智 恵 子 （平山地区自治公民館婦人会代表）
 推 進 専 門 部 長：総務部・山 田 薫 （平山地区自治公民館副館長）
 広報部・風 間 辰 広 （平山小学校PTA副会長）
 事業部・長 田 英 幸 （平山地区自治公民館体育部長）
 財務部・山 田 直 樹 （中之町公民館長）
 監 事：長 田 忠 （地域有識者）
 西 田 三 郎 （地域有識者）
 顧 問：古 田 和 徳 （元平山地区自治公民館長）
 向 井 康 徳 （歴代PTA会長）
 長 田 繁 （元南種子町副町長）
 平 畠 強 （南種子町議会議員）
 事 務 局：初 井 健 太 朗 （平山小学校教頭）
 小 川 ひ と み （平山地区自治公民館書記）
 長 田 か お り （平山地区自治公民館婦人部長）
 坂 口 政 廣 （元平山中学校PTA会長）
 中 畠 至 （町教育委員）
 学 校：濱 田 美 保 子 （教務、PTA代表）
 植 村 奈 緒 （学校事務職員）